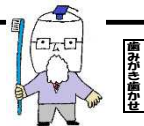


研究主題 自ら進んで健康な生活について考え、実践していく児童の育成



—学校・家庭・地域が連携した「歯と口の健康づくり」を通して—

京都府綾部市立東八田小学校

本校は、京都府の北部に位置し、豊かな自然環境のもと、「未来を切り拓く 子どもの育成」を教育目標とし、PTA・地域の支援・協力のもと、教育活動を行っています。

本校の児童は、むし歯は少ないものの、自ら考え、健康的な行動を実践するところに課題が見られました。歯と口の健康づくりを通して、心身の健康に興味・関心を持ち、その維持増進のために何が必要か考え、自ら実践していくことができる力を身につけさせたいと考え、研究を進めています。

授業実践

- 1年生 「ほくも わたしも カミカミマン」(学級活動)
- 2年生 「歯とおやつについて考えよう」(学級活動)
- 3年生 「けんこうな生活」(体育科)
- 4年生 「ははは リサーチ 動物編」(総合的な学習の時間)
- 5年生 「カルチャーリサーチ ワールドは・は・は」(総合的な学習の時間)
- わかさ学級 「ほくらの は・は・は 生活」(生活単元学習)
- 6年生 「東八田 ははは リサーチ」(総合的な学習の時間)



問題解決的学習や体験的な活動を取り入れて、自ら気づき、考える過程を大切にしています。

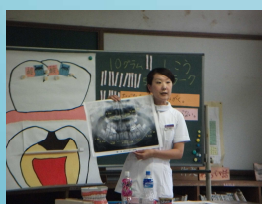
日常活動

☆日常的な活動の充実



給食の時間に、かみかみタイム・歯みがきタイムを取り入れています。

☆専門家による歯の保健指導



1～4年生は、歯科衛生士さんによる指導を受け、5,6年生は、学童歯みがき大会に参加しました。

☆児童会活動の活性化



給食保健委員会で、歯みがきの歌を作り、毎日の「歯みがきタイム」に使用しています。

家庭・地域との連携

☆親子で歯ピカタイム

歯垢染め出し錠を家庭に持ち帰り、親子で歯垢の染め出しを行いました。

保護者の方の協力のもと、親子で歯の大切さやみがき方について、考えていただくきっかけになりました。

☆PTA「歯・口の健康づくり」講演会



国立モンゴル医科大学歯学部客員教授 岡崎好秀先生に「子どもの口はふしぎがいっぱい」というテーマでご講演いただきました。

☆学校歯科医との連携



学校歯科医の山口昌之先生には、歯科健康診断での個別指導、授業への参加、教職員研修など、様々な場面で、歯・口の健康づくりについてご指導いただいています。